

# 浙江省 2015 年 4 月高等教育自学考试

## 日语阅读(二)试题

课程代码:00844

请考生按规定用笔将所有试题的答案涂、写在答题纸上。

### 选择题部分

注意事项:

1. 答题前,考生务必将自己的考试课程名称、姓名、准考证号用黑色字迹的签字笔或钢笔填写在答题纸规定的位置上。

2. 每小题选出答案后,用 2B 铅笔把答题纸上对应题目的答案标号涂黑。如需改动,用橡皮擦干净后,再选涂其他答案标号。不能答在试题卷上。

### 一、次の文章を読んで、後の問に答えなさい。(25 点)

世の男性のなかには、“ぼっくり願望”を抱く人が相当数いると聞く。脳卒中か心臓麻痺による突然死のほうが、長々とした闘病の末に死ぬよりは、痛みも苦しみもなくいい、というわけである。私の意識のなかにも“ぼっくり願望”がないわけではない。

しかし、突然死では自分の人生のしめくくりができないではないかという思いが、私には強い。周囲だって困ろう。私は、今五十一歳である。五十代の先輩や知人の訃報が、時々飛びこんでくる。いつ自分が ① その身になるかもしれないとの覚悟はある。だが、明日か二十年後か②期限の全く不確定な覚悟と、治癒困難な病を得たときの覚悟とでは、雲泥の差があるに違いない。

突然死よりガン死を——という生き方の理念を教えてくれたのは、日本で死の臨床に先駆的に取り組んできた神戸の河野博臣医師と東京大学医学部放射線科の飯尾正宏教授である。二人の医師の考えは一致していて、ガンを人間に与えられた自分完成あるいは自分実現の一つの機会としてとらえようというのである。

ただ、誰しもがそこで戸惑うのは、ガン死となると、痛みと苦しみの中で悲惨な死を迎えるのではないかという点であろう。実際、過去においては、③そういう例が少なくなかったし、現在でもないわけではない。

だから、ガンと知って ④自らを燃焼し切って逝った人の記録を書いたり話したりすると、肉親をガンで亡くした読者から疑問を投じる手紙や葉書をいただくことがある。「⑤それはきれいごとではないか」「自分の最期を燃焼し切るなどという ⑥ゆとりはなかった」というのである。おそらく亡くなった身内の人は、ひどい疼痛に襲われたり、病状の進行があまりに急だったに違いない。心から同情を禁じ得ない。

にもかかわらず、(いまガンで苦しんでいる人々には申しわけないが)あえて私が突然死よりガン死をとという考えに傾いているのは、虚勢を張ってのことではない。残された時間が、一年とか三年という単位であればベターだが、仮に一週間とか一ヶ月であってもよいから、人生を総括するだけの時間が欲しいのである。もちろん ⑦ここでいう

ガン死とは、突然死に対する死の象徴的なスタイルを表現するものであることは、いうまでもない。ことわっておくが、ガンになりたいなどといっているのではない。老衰による自然死が理想だが、私がここで述べているのは、あくまでも私自身が働き盛りの年齢で直面するかもしれない死の選択についてである。

問1 ①「その身」とは何のことを表すか。A、B、C、Dの中から、一番いいものを一つ選びなさい。(3点)

- A 病気になること
- B 死ぬこと
- C 年をとること
- D 訃報をもらうこと

問2 ②「期限の全く不確定な覚悟」とはどんな覚悟のことか。A、B、C、Dの中から、一番いいものを一つ選びなさい。(3点)

- A 闘病生活が長く続くかもしれないという覚悟
- B ガンのような病気になって死ぬかもしれないという覚悟
- C 痛みや苦しみがひどくなるかもしれないという覚悟
- D 突然死ぬかもしれないという覚悟

問3 ③「そういう」とは、どういう例か。A、B、C、Dの中から、一番いいものを一つ選びなさい。(3点)

- A ガンが原因で死ぬ例
- B ガンによって自己完成した例
- C ガンで苦しまず死んだ例
- D ガンでとても苦しんで死んだ例

問4 ④「自らを燃焼し切って」とは、ここでどういう意味か。A、B、C、Dの中から、一番いいものを一つ選びなさい。(3点)

- A 残された命を力いっぱい生きて
- B とても苦しい闘病生活を送って
- C 死を覚悟しないままで
- D 自分の人生を後悔して

問5 ⑤「それはきれいごとではないか」の「それ」が示す内容として最も適切なものは、次のどれか。A、B、C、Dの中から、一番いいものを一つ選びなさい。(3点)

- A 自分がガンであることを知ること
- B ガン死によって自らを燃焼し切れること
- C ガン死のように悲惨な死を迎えること
- D 肉親をガンで亡くすこと

問6 ⑥「ゆとりはなかった」とあるが誰にゆとりがなかったのか。A、B、C、Dの中から、一番いいものを一つ選びなさい。(3点)

- A 筆者
- B 肉親をガンで亡くした人
- C ガンで亡くなった人
- D 自らを燃焼し切って死んだ人

問7 筆者が言う⑦「ここでいうガン死」とは、どういうものか。A、B、C、Dの中から、一番いいものを一つ選びなさい。(3点)

- A 突然死ではない死の代表的なもの

- B 突然死の中で最も代表的なもの
- C 突然死に最も近い存在のもの
- D 突然死に比べて苦しいもの

問8 この文章で筆者がいちばん言いたいことは何か。A、B、C、Dの中から、一番いいものを一つ選びなさい。(4点)

- A 突然死やガン死より自然死が理想である。
- B 痛みや苦しみのない死を迎えたい。
- C 自分がガンであることを知って死にたい。
- D 死を自覚して生きる時間がほしい。

## 二、次の文章を読んで、後の問に答えなさい。(20点)

嫌悪ということのなかには自分自身を嫌うということがある。普通は嫌いになると、その対象から①のものであるが、自分自身を嫌うというのは、不十分な自分を否定してより高いものを求めようとするものである。

自分の行動、自分の容姿、自分の性格など自分に関するものを②、考えたりして、それに不満足を感じずることを自己嫌悪という。いやだなあと自分自身を顧みて感じ、暗く沈んだ気分と自己縮小感がこの時体験される。自己嫌悪は自分が自分について感ずるものであるから、自分を対象化してみるということを前提としている。③幼児はまだこのようなことができないから自己嫌悪感を持つことは少ない。成人は自己嫌悪感を持つことはあるが、自分について一種のあきらめを持っているので、青年のような深刻さはない。

自己嫌悪感が青年期に強く現われるのは次のような事情があるからである。

第一は、青年がこのようになりたいと望んでいる水準が高いということである。自分自身が掲げる理想が高く、それに到達できないで低迷しているときに感ずるのが自己嫌悪感であるから、④。

第二は自分に関心が強く、周囲のものとの比較をよくするということと関係がある。自分がよく分からないために比較することによって自分の位置づけをはっきりさせたいと思うのである。比較の結果、自分の方が優れていると思っ満足することよりも、自分の劣位を自覚して不満足に思うことのほうが多い。

容姿は目立ちやすく、学業成績も一定の範囲中ではよく知られている。したがってこれらの点で自己嫌悪感を持つものは深刻である。なぜ自分はこんなに勉強するのにできないだろうとか、どうしてこんな顔立ちに生まれついたのだろうと考えてしまう。

青年はこのように自分のことを気にするものであるが、その割には自分の姿を客観的に把握していない。わずかな失敗を大袈裟に考えたり、劣ったところがないのに、さも劣っているかのように自分を矮小化して考えてしまうことがよくあるのである。

程度の差はあってもほとんどの青年が自己嫌悪感を持っている。むしろ⑤これが基礎になって自分自身を見直したり、これに打ちかつように努力し、それを通して精神的な発達が進んでいくのである。あることを好み、愛することによってその人自身が向上することは多い。しかし嫌うことによって向上することもあるのである。

問9 ①に、最も適切な言葉を一つ選びなさい。(3点)

- A 分かれようとする
- B 離れようとする
- C 考えようとする
- D 免れようとする

問10 (2)に、最も適切な言葉を一つ選びなさい。(3点)

- A 眺めたり B 覗いたり  
C 望んだり D 見晴らしたり

問11 (3)に、最も適切な言葉を一つ選びなさい。(3点)

- A ところで B そこで C 従って D それで

問12 (4)に最も適切な文を一つ選びなさい。(3点)

- A 現在の自分に満足しているほど自己嫌悪感が生じかねないのである。  
B 現在の自分に満足しているほど自己嫌悪感に陥りやすいのである。  
C 現在の自分に全く満足している場合には自己嫌悪感はないのである。  
D 現在の自分に全く満足していない場合には自己嫌悪感はないのである。

問13 ⑤「これ」は、具体的に何をさしているのか。(3点)

- A 高い理想 B 自己嫌悪感  
C 他人との比較 D 自分に対するあきらめ

問14 文章の内容と合っているのは次のどれか。(3点)

- A 幼児にもよく自己嫌悪感が発生します。  
B 自己嫌悪感 は 青年期にそのピークを迎えます。  
C 成人になれば自己嫌悪感から解放されます。  
D 自己嫌悪感 は 消極的な影響しか持ちません。

問15 文章の内容と合わないのは次のどれか。(2点)

- A 自己嫌悪は自分を対象化するのが前提です。  
B 自己嫌悪感が青年期に強く表れるのは、青年が自分のことを大変気にするわりに、自分の姿を客観的に把握していないからです。  
C 理想が高く、それに到達できないで低迷している時に自己嫌悪感に陥りやすいです。  
D あることを好み、愛することより、嫌うことによって向上することが多いです。

### 三、次の文章を読んで、後の問に答えなさい。(25点)

とてもうれしい経験をしたとき、人はよく、「飛び上がる①ほどうれしかった。」とか、「涙が出るほどうれしかった。」とかの言い方で、そのうれしさを(16)表現します。このような表現の仕方、やはり心の動きを(19)あらわしわけけるためのものです。(ア)、これらもまた、使い分けがあり、うれしければ自由に使っていていい、という②わけにはいきません。

大体、「飛び上がるほど」とか、「涙が出るほど」とかいうのは、うれしさの中でも、特別にうれしいといった気持ちを表します。ですから、それほどでもない場合に使うと、こっけいに聞こえる結果にもなりかねません。ガムのおまけが当たったくらいのことに、こういう言葉の使い方をすれば、とてもこっけいです。

今度の正月にスキーに連れて行ってあげようと、お父さんが約束してくれた。——こういうときは、「涙が出る」ではなくて、「飛び上がる」です。

バスに乗ってから、財布を忘れたことに気づいた。困っていたら、見知らぬおばさんが(17)乗車券を買ってくれた。——こういうときは「飛び上がる」ではなくて、「涙が出る」です。

( イ )、「涙が出る」のほうは、何か心配なこと、つらいことがあって、思いがけなくそれから(20)のがれることができたときの、「助かった」といううれしさにぴったりなのです。( ウ )、「飛び上がる」のほうは、はっきりと気づいてはいなくても、何か心の奥に期待することがあって、その期待③以上のものが飛び込んできたときの、「儲かった」といううれしさにぴったりなのです。( エ )、友達から(18)預かっていた大切な品物をなくして、いくら探しても見付からず、あきらめかけているやさきに、ひょっこりとそれが見付かったりすれば、そのときは、「飛び上がる」でも、「涙が出る」でも、どちらでもぴったりだ、ということになるでしょう。

このほかにも「気が遠くなるほど」「じっとしてられないほど」などの言葉で表現できるうれしさもあるでしょう。心の動きを表現するのは、なかなか難しいことですが、複雑な気持ちを生き生きと表現するには、こういう言葉をいい(21)かげんにあつかうことはできません。

言葉はこのように、細かな意味の違いによく注意すれば、生きてきます。( オ )、言葉で心表現し、言葉で心理解する以上は、それを生かすようにすることが大切なのです。

次の言葉はどのように読むか。その読み方をA～Dの中から一つ選びなさい。

(1×3=3点)

問16 表現 A ひょうしゅつ B あらわす C ひょうげん D あらわれる

問17 乗車券 A じょうしゃけん B のりしゃけん  
C のりくるまけん D しょうしゃけん

問18 預かって A あつかって B よかって C つちかって D あずかって

次の平仮名はどのように書くか。その書き方をA～Dの中から一つ選びなさい。

(1×3=3点)

問19 あらわしわける A 現し分ける B 表し分ける  
C 現し別ける D 著し別ける

問20 のがれる A 逃れる B 遁れる C 走れる D 離れる

問21 かげん A 下限 B 加減 C 勝手 D 過減

( )の中に、どんな言葉を入れるか。正しい答えをA～Dの中から一つ選びなさい。(2×5=10点)

問22 ア、A ところで B ところが C たいして D けれども

問23 イ、A しかし B というのは C つまり D そして

問24 ウ、A それに反して B それにもかかわらず  
C それに対して D それにひきかえて

問25 エ、A それで B ですから C それに D それから

問26 オ、A そして B それに C そこで D しかし

次の文の下線の言葉と同じ使い方のものをA～Dの中から一番いいもの一つ選  
びなさい。(3×3=9点)

問27、飛び上がる①ほどうれしかった。

- A その夜は眠れないほど暑かった。
- B この教室に60人ほどの学生がいる。
- C 中華料理ほどおいしいものはない。
- D 北へ行けば行くほど寒くなる。

問28、これらもまた、使い分けがあり、うれしければ自由に使っていていい、という②わけには  
いきません。

- A 彼女はわけのよくわかった人だ。
- B 今日は忙しいので、遊んでいるわけにはいかない。
- C 彼は何を言っているのか、ぜんぜんわけがわからない。
- D あなたの言ひわけをもう聞きたくない。

問29、その期待③以上のものが飛び込んできたときの、「儲かった」といううれしさにぴっ  
たりなのです。

- A 決めた以上、最後まで頑張らなければならない。
- B 以上を持ちまして、私の話を終わらせていただきます。
- C スーパーへ行くと、いつも必要以上のものを買ってしまう。
- D スポーツ大会に参加する以上、毎日まじめに練習しなければならない。

## 非选择题部分

注意事項：

用黑色字迹的签字笔或钢笔将答案写在答题纸上，不能答在试题卷上。

四、次の文章1、2を読んで、中国語に訳しなさい。(15×2=30点)

(1)

問30「床の間」といえば、日本座敷には欠かせない室内装飾の場とされている。第二次  
世界大戦後、経済的な理由から不要の空間と考えられ、また住生活の西欧化とともに、次  
第に姿を消してゆかかみえた。しかし世情が落ち着くにつれて、小面積の鉄筋コンクリ  
ートマンションの中にも、洋風建売住宅でも、必ずや一室は、床つきの日本間が設けられ  
るようになった。今日でも日本人の住宅の象徴的な存在として、生きつづけている。かえ  
って復活のきざしさえみられる。これほど根強い魅力を持つ床の間とは、たんなる書画、  
美術、工芸、活け花の陳列場とは思われない。

(2)

問31 日本において、漫画は既に小説である。日本という国では、十九世紀ヨーロッパ的物語  
小説というのは、ひょっとしたら成り立たないのかもしれない。

日本という国は、その時代その時代の支配的な表現様式によって、「物語」というもの  
を決定してしまう国なのかもしれない。

漫画は、この講談→大衆小説の流れの後に来る、新しい「芸能化された物語」である。  
日本では漫画があまりにも特徴的でありすぎるのは、日本人が物語を芸能として持っている  
からなのだろう。